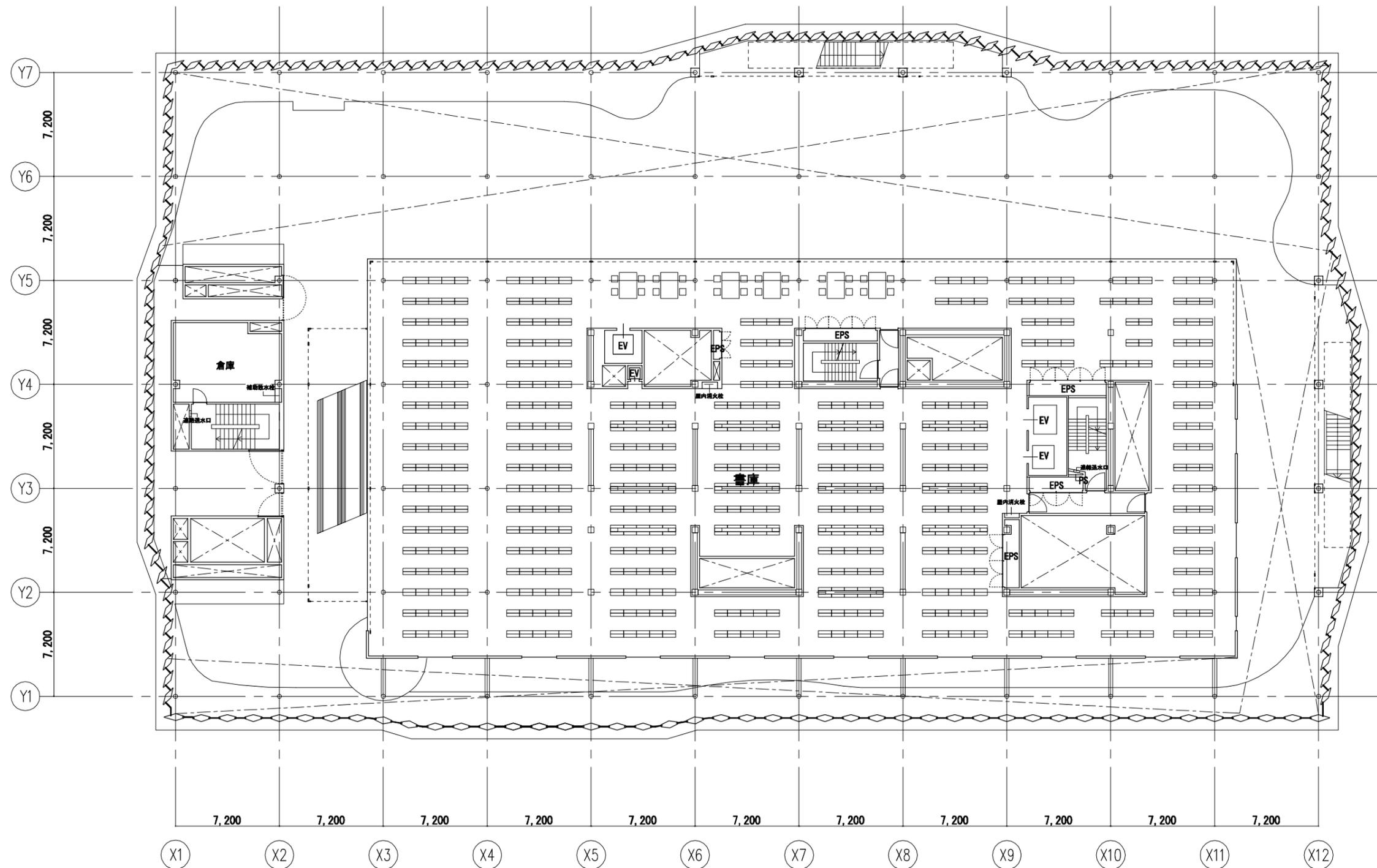
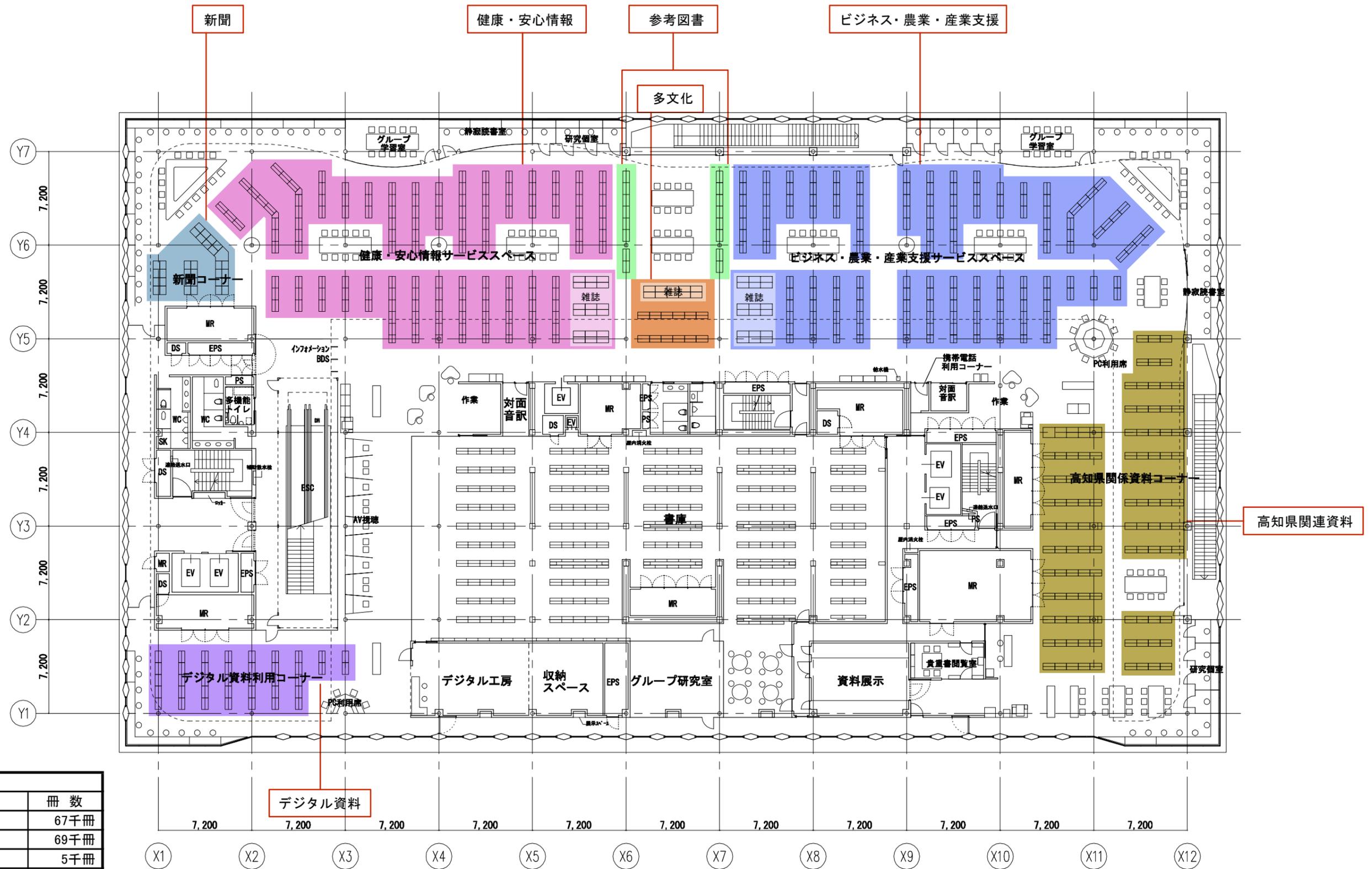


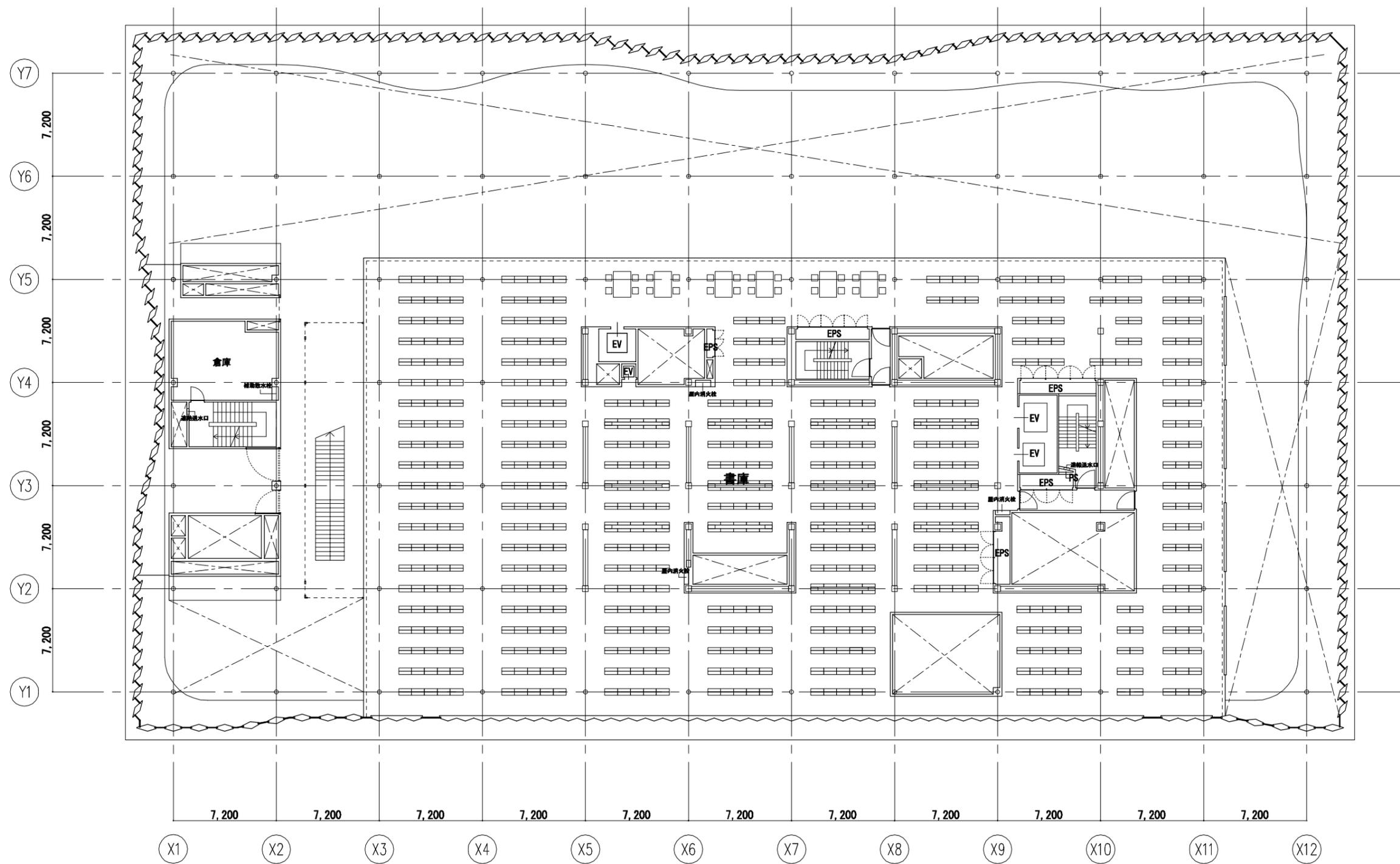
追手筋

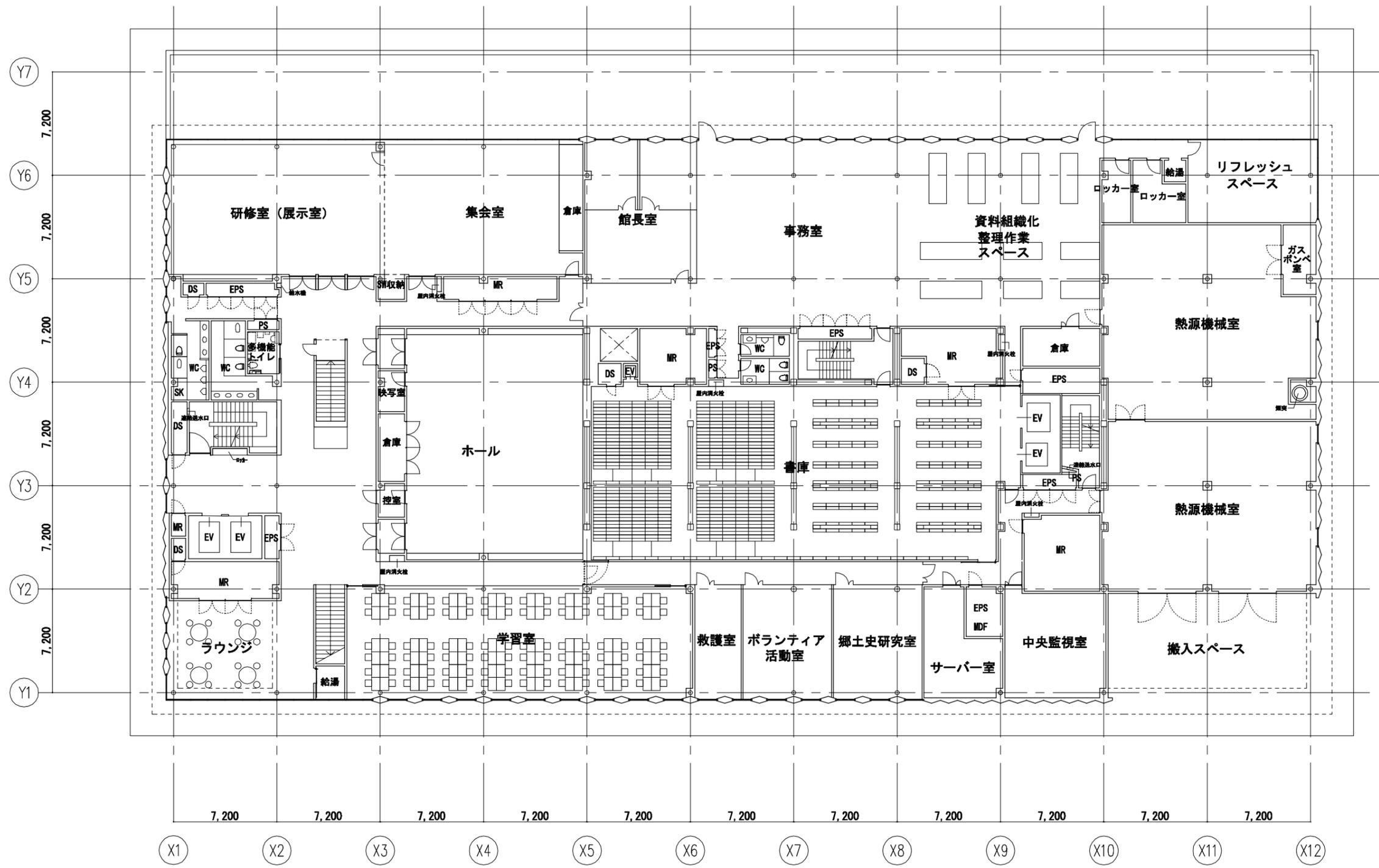


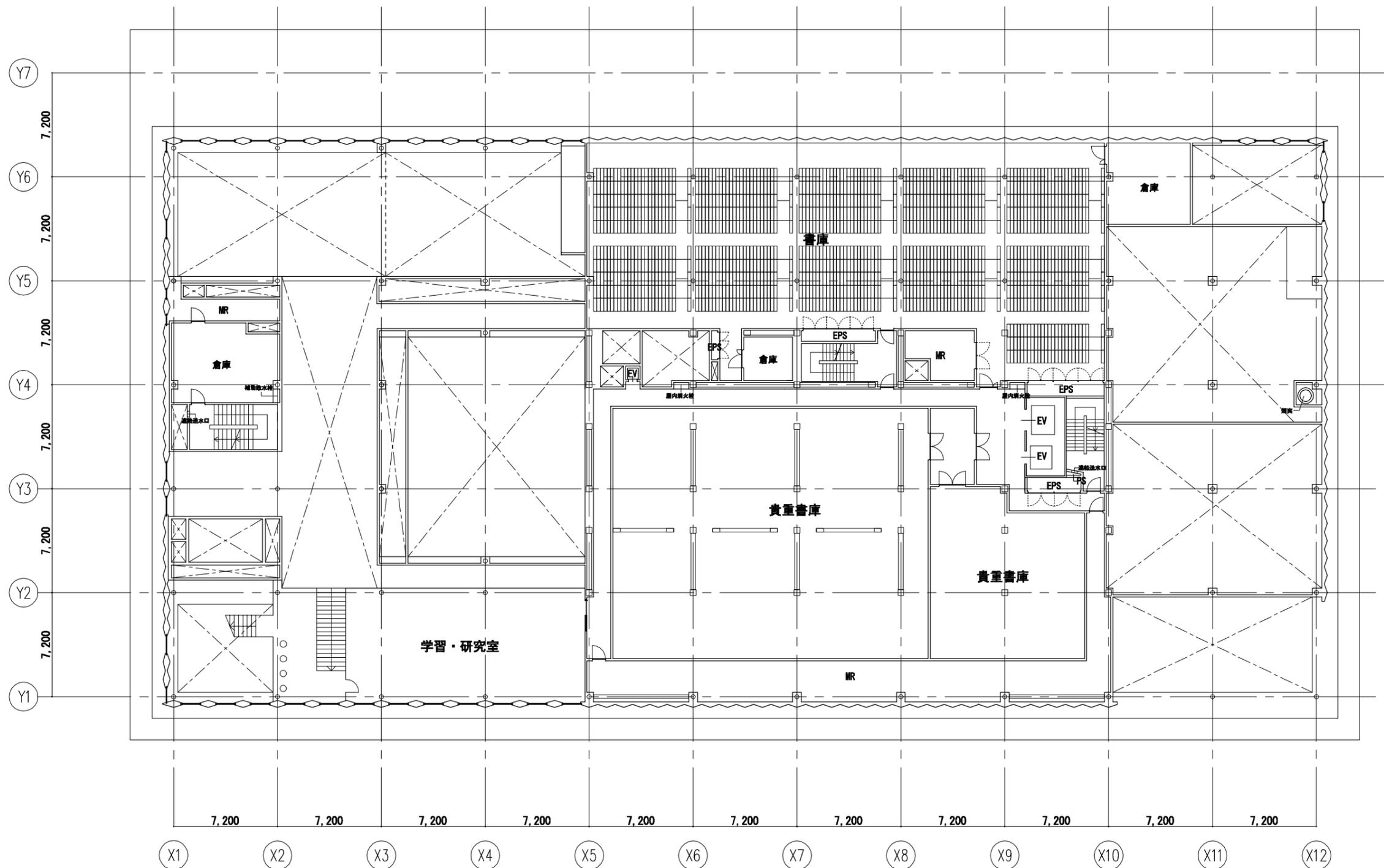


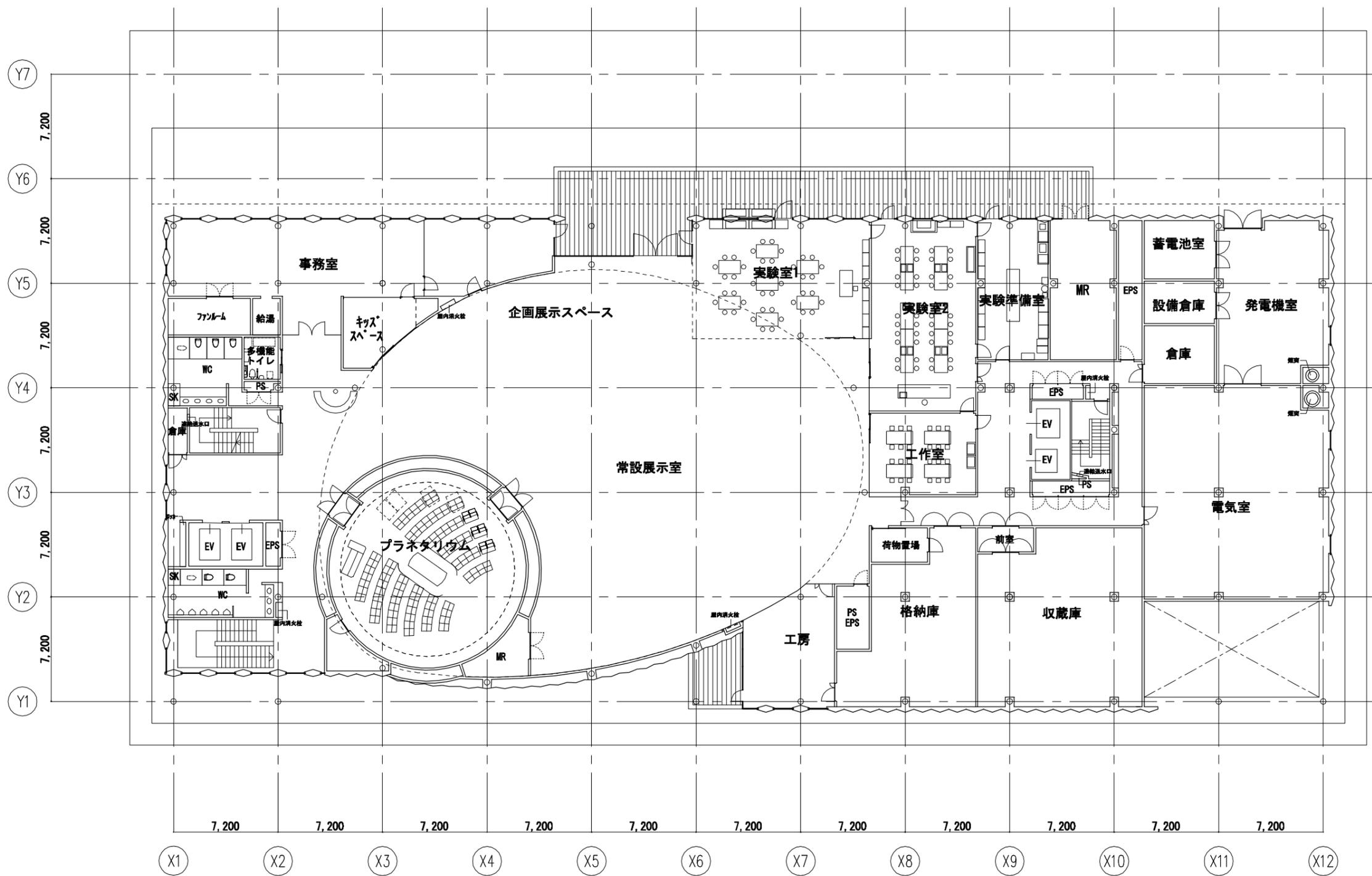
3F 開架	
分類	冊数
健康・安心情報	67千冊
ビジネス・農業・産業支援	69千冊
多文化	5千冊
参考図書	7千冊
高知県関係資料	39千冊
計	187千冊

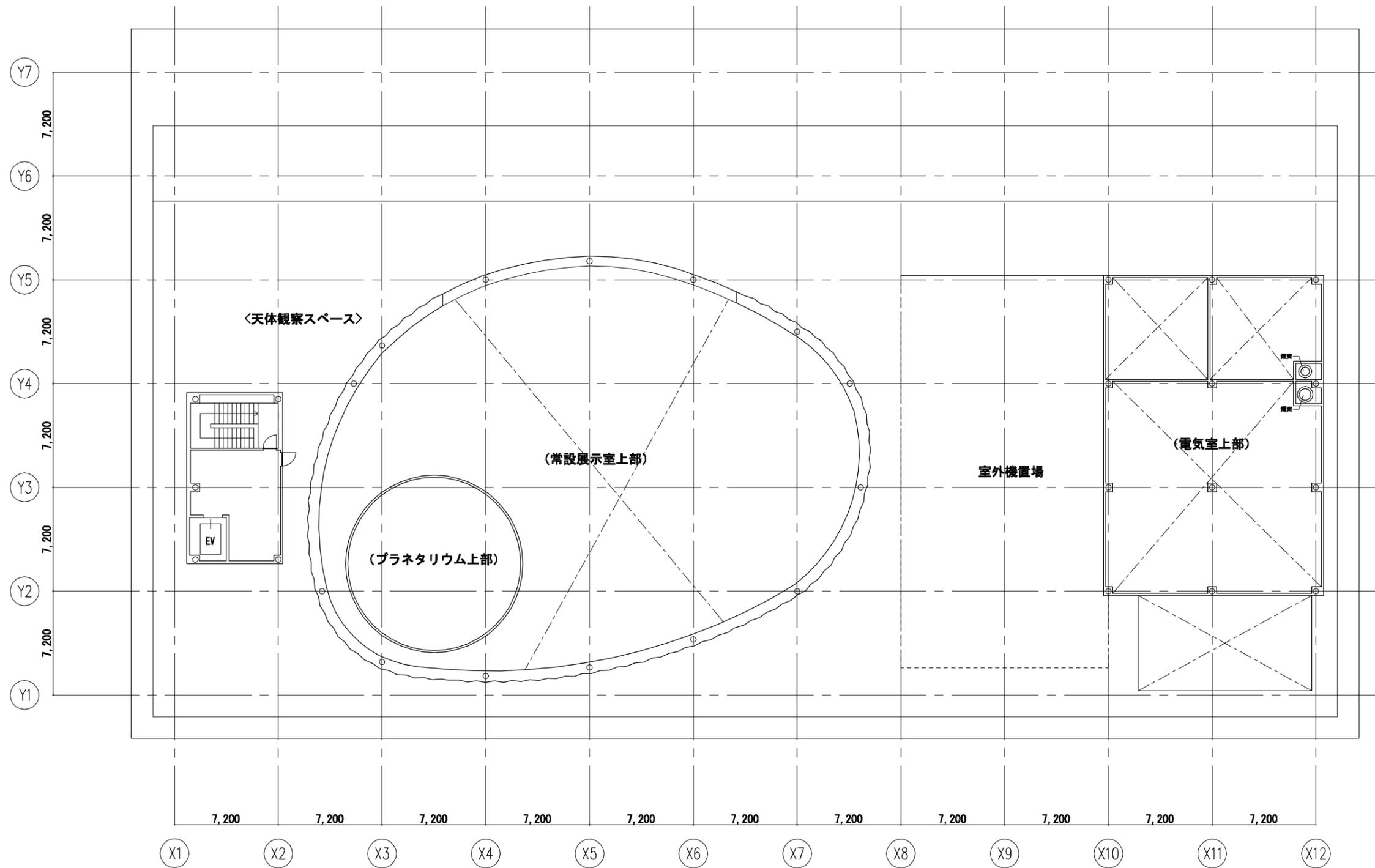
※雑誌、新聞、デジタル資料を除く

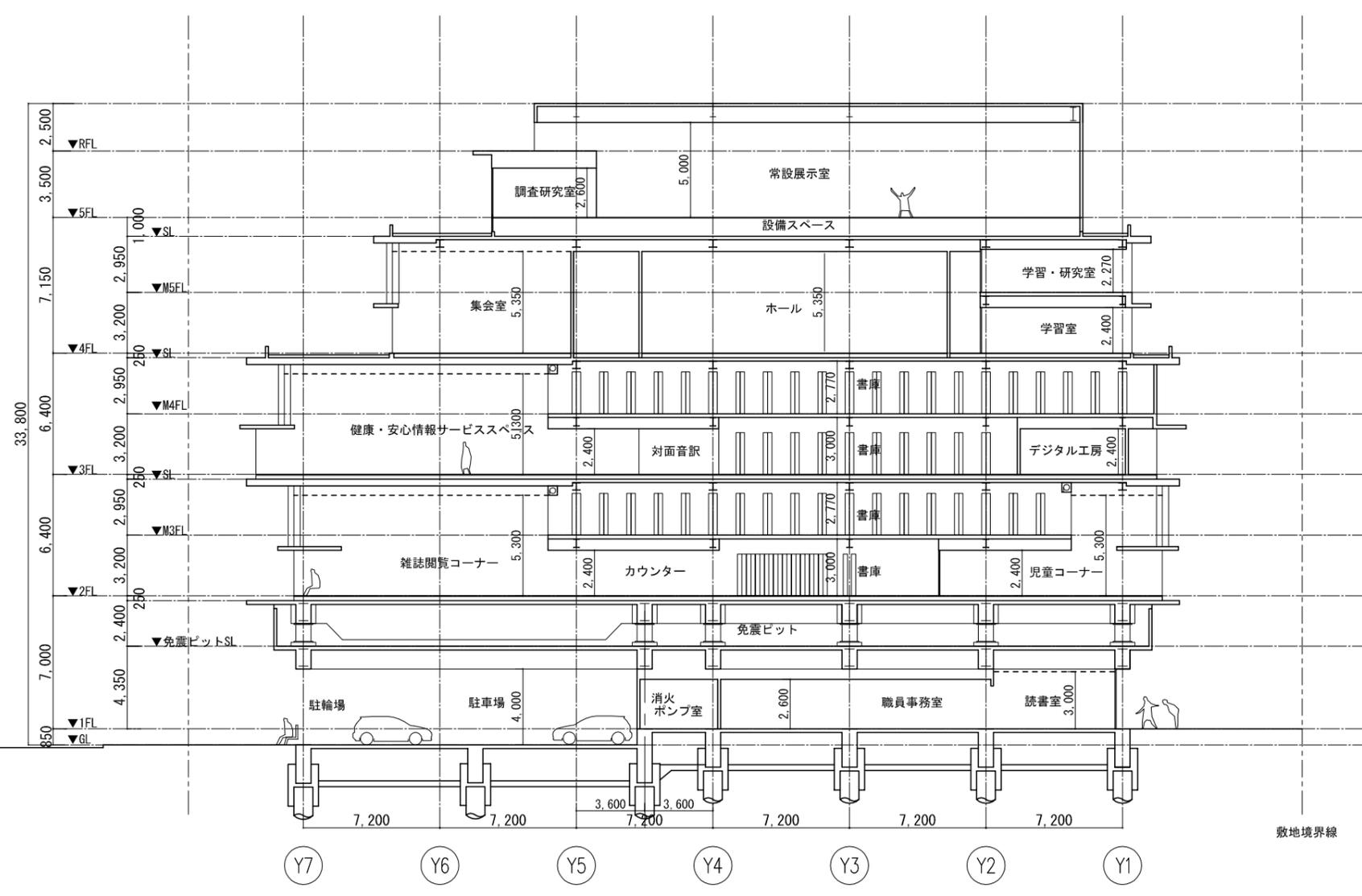


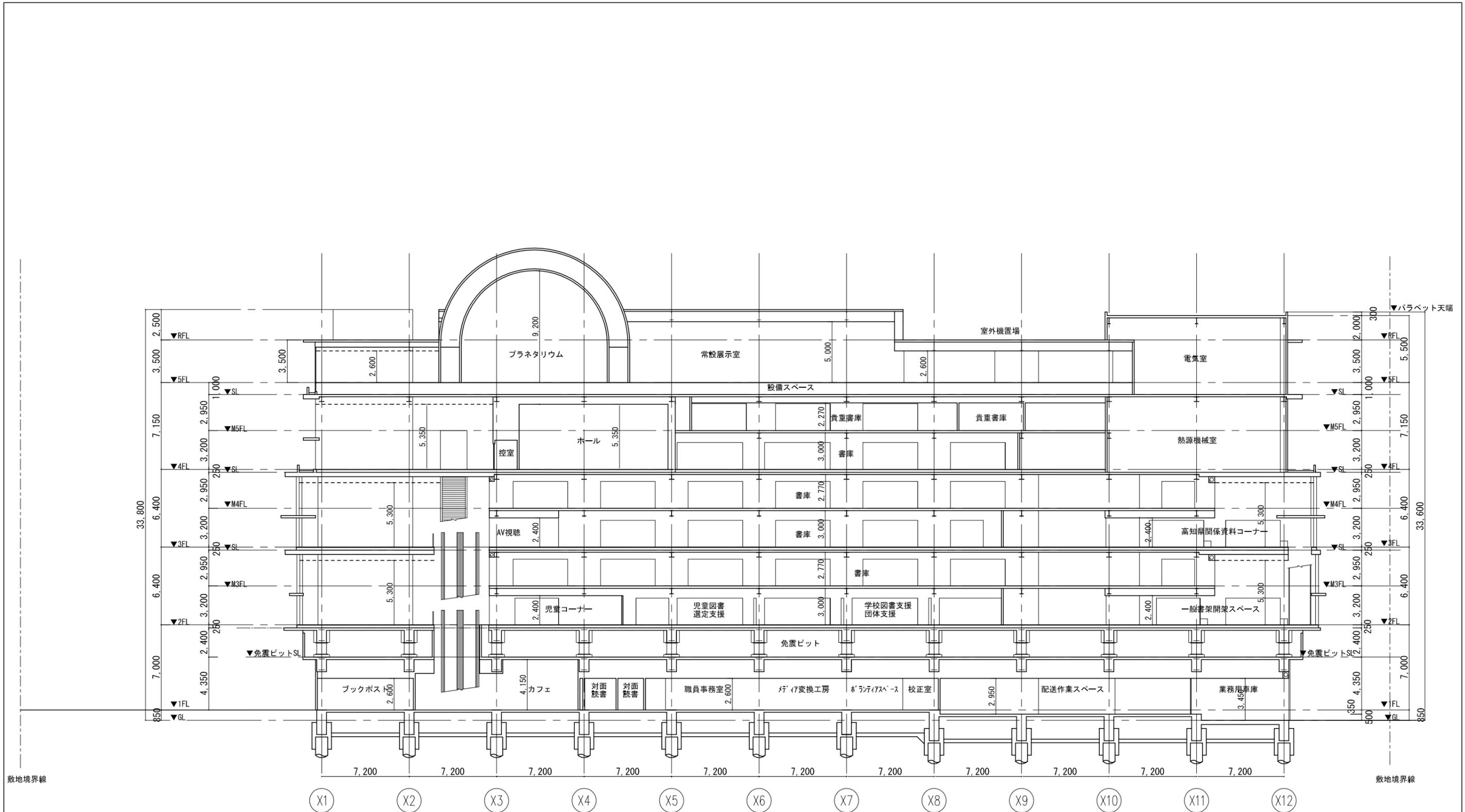








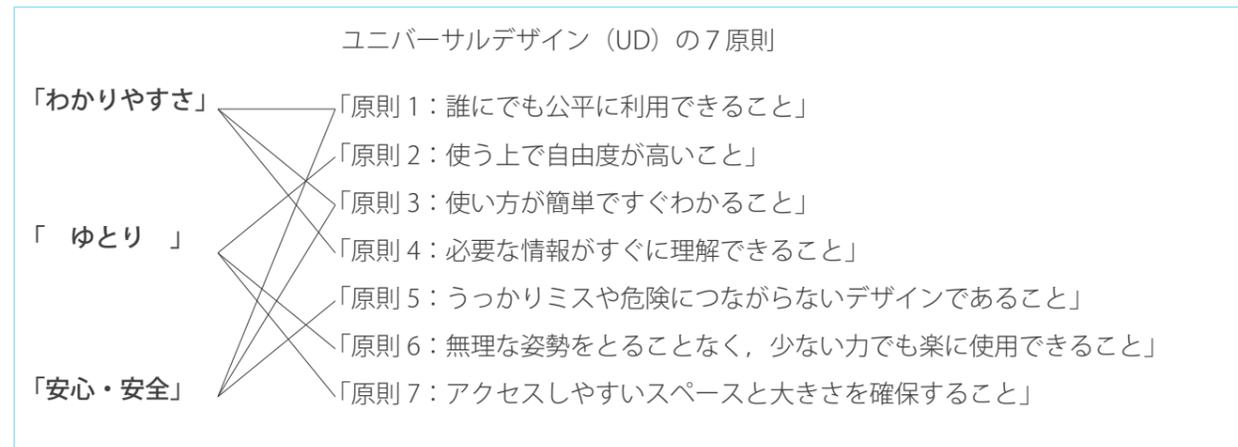




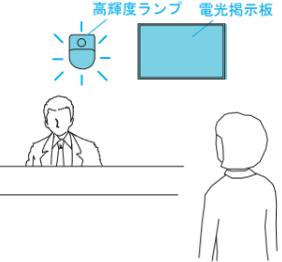
ユニバーサルデザインの方針

来館から退館に至るまでの利用者の動作・動線を想定し、配慮の行き届いた施設とします。

施設の各所で配慮する事項を「わかりやすさ」「ゆとり」「安心・安全」の3つに大別して整理し、ユニバーサルデザインの7原則に対応し、「高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律」「高知県ひとにやさしいまちづくり条例」に基づいた施設として整備します。



障害者対応設備(例)

	音声案内装置	聴覚障害者に対する非常警報設備	補聴支援システム
概要・イメージ	視覚に障害のある方を音声によって、案内・誘導 	高輝度ランプや電光掲示板などによって、災害の発生等を光や文字情報で伝達 	聴覚に障害のある方がお使いの補聴器等で音声を聞こえやすくする装置で、〔カウンター型〕、〔設置型〕、〔携帯型〕を用途に応じて設置 
主な設置場所	<ul style="list-style-type: none"> ・主出入口 ・エレベーター ・南出入口 ・各トイレ前(共用部) ・遊歩道入口(追手筋・中の橋通り) ・点字図書館入口 	<ul style="list-style-type: none"> ・総合案内 ・各施設カウンター ・対面音訳(読書)室 ・各トイレ 	<ul style="list-style-type: none"> 〔カウンター型〕 ・総合案内 ・各施設カウンター ・対面音訳(読書)室 〔設置型〕 ・ホール ・プラネタリウム 〔携帯型〕 ・研修室など

1. 『わかりやすい』誘導

■ エントランスロビーへの誘導

・追手筋や帯屋町をはじめ、各方面からエントランスロビーへスムーズにアクセスできる動線・サインを計画します。



■ わかりやすいフロア構成・ゾーニング

・大きく5階層に分けたフロアに、3つの施設をわかりやすく配置します。

■ 利用者に合わせたツール

・見やすい案内表示、誘導用床材(点字ブロック)、音声案内装置など、様々な利用者に対応したツールで誘導します。

2. 『ゆとり』のあるデザイン

■ エスカレーター、エレベーター、階段を組み合わせた垂直動線

・様々な利用者のスムーズな移動を可能にします。

■ 見通しのよい開架・閲覧スペース

・書架の配置や高さに配慮し、見通しのよい空間とします。

■ 機能が充実したトイレ

・各階に多機能トイレを設置するなど、高齢者や障害者はもとより、すべての方が使いやすい設備とします。

■ 車いす利用者への配慮

・車いす用駐車場の確保、段差の解消など、車いすでスムーズに移動できるよう配慮します。

3. 『安心・安全』な施設

■ 安全な避難経路

・わかりやすいフロア構成を生かした避難経路を計画します。

■ 死角の少ない施設

・フロア内に分散してカウンターを配置する、行き止まりをなくすなどによって、死角の少ない施設とします。

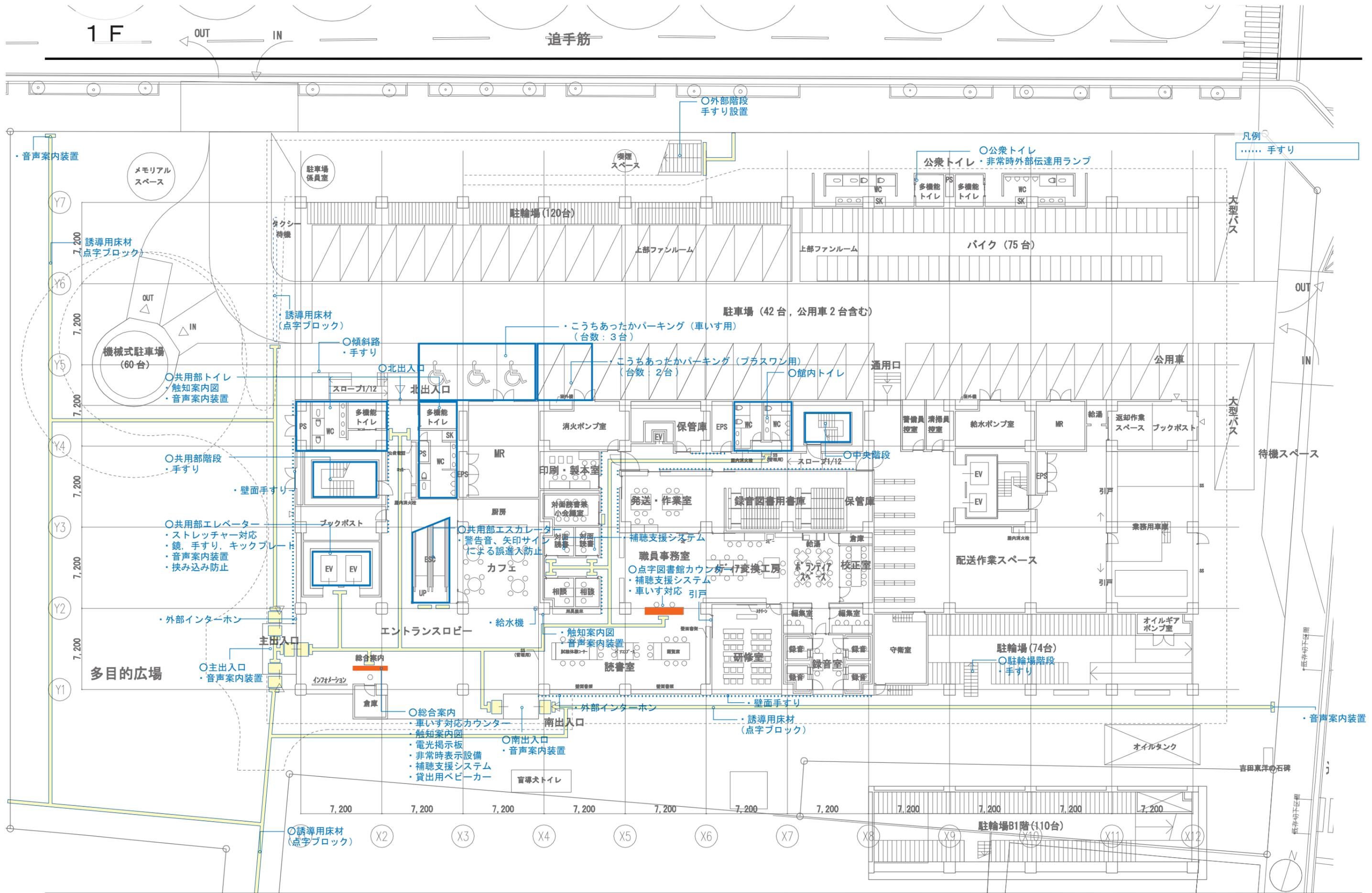
■ シックハウス防止対策

・自然系塗料などシックハウス原因物質をできるだけ含まない材料を使用します。

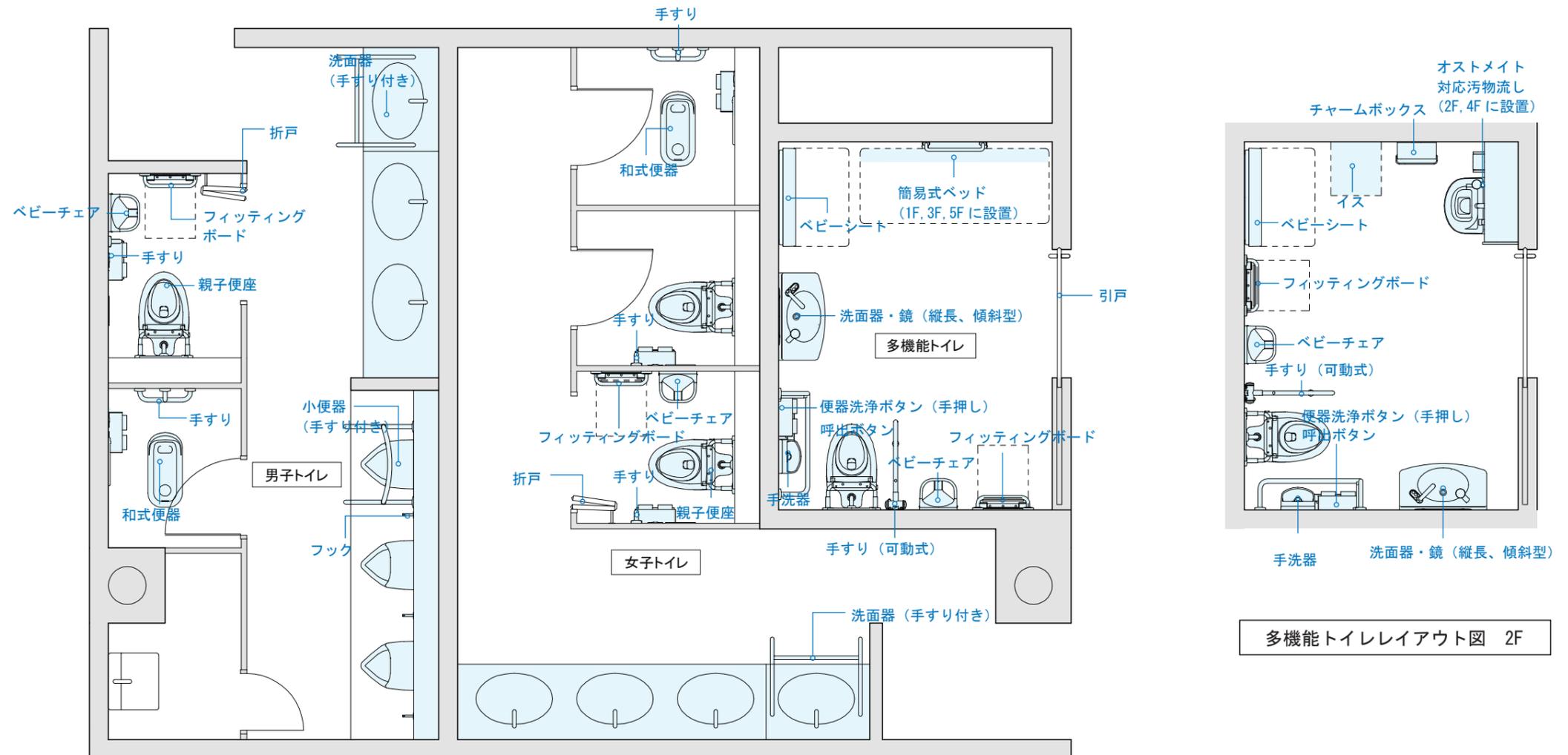
1 F

OUT IN

追手筋



トイレレイアウト



共用部トイレレイアウト図 3F

多機能トイレレイアウト図 2F

